

## 1 計画策定の背景と目的

道の駅「神鍋高原」は、道の駅実習館、道の駅本館及び神鍋温泉ゆとろぎの3つの施設で構成されている。道の駅実習館（飲食施設）は1993年11月に竣工、道の駅本館は2003年7月に竣工、神鍋温泉「ゆとろぎ」（温浴施設）は2014年4月竣工（新築建て替え整備、当初の建物は1994年竣工）された。コロナ禍の期間を除き直近5年間（2015年度～2019年度）の平均利用者数は、20万8千人で、1993年のオープン以降、神鍋高原の魅力や情報発信に努めるとともに、地域振興施設としての役割を果たしてきた。



一方で、施設の老朽化が顕著で、道の駅実習館は建築後30年、道の駅本館は20年経過していることから大規模修繕に取り組む必要がある。また、温浴施設は9年の経過であるが、機械設備等の更新の時期を迎えているところである。

本業務は、上記の状況を踏まえ、道の駅の長寿命化を図るとともに、道の駅を中心とした神鍋地域の観光振興等について、今後の道の駅の在り方や運営手法も含め、最適化を図る整備運営計画を策定することを目的とする。

## 2 これまでの取組

道の駅「神鍋高原」最適化整備運営計画の検討までの取組を整理する。

### 1 道の駅「神鍋高原」に関する意見交換会 意見まとめ

#### (1) 意見交換の趣旨

道の駅「神鍋高原」に期待される機能や役割等に対する関係者意見を踏まえ、施設長寿命化も含めた道の駅整備運営計画策定のための基礎資料とする。

#### (2) 対象

観光事業者や生産者、加工グループ、地域住民等 38名参加

#### (3) 開催日程等

- ① 2022年7月19日（火）14：00～16：00（宿泊業・飲食業）
- ② 2022年7月21日（木）14：00～16：00（アクティビティー業・スキー場・キャンプ場運営業）
- ③ 2022年7月28日（木）19：30～21：30（生産者・加工グループ・地域住民）

### 2 道の駅「神鍋高原」に関するワークショップ まとめ

#### (1) ワークショップの趣旨と位置づけ

未来の観光動向や地域社会のニーズを予測しながら、多様な立ち位置を有する周辺事業者の想いを一つにする合意形成を図りつつ、最適化整備の基礎資料にすることを目的とした。

テーマ設定については、意見交換会での主要な意見に基づき「未来の道の駅のコンセプトを考える」、「道の駅の目玉商品等を考える」、「道の駅の地域住民のためのサービスを考える」の3種類を設定した。ワークショップの運営については、所属・世代を超え班編成もって各回実施したものである。

#### (2) 対象

18歳以上で市内に在住又は通勤・通学されている方 延べ126名が参加

#### (3) 開催日程等

A 未来の道の駅のコンセプトを考える

- ① 2022年10月26日（水）19：30～21：30 イノベーションワークショップ①
- ② 2022年11月15日（火）19：30～21：30 イノベーションワークショップ②
- ③ 2022年12月2日（金）19：30～21：30 道の駅の方向性、コンセプトワークショップ

B 道の駅の「目玉商品」等を考える

- ① 2022年11月8日（火）19：30～21：30
- ② 2022年12月7日（水）19：30～21：30

C 道の駅の「地域住民のためのサービス」を考える

- ① 2022年11月22日（火）19：30～21：30

## 3 道の駅「神鍋高原」最適化整備の基本的な考え方

### 1 施設の概要

所在地	豊岡市日高町栗栖野 59 番地の 13	
土地面積	約 13,000 m <sup>2</sup>	
	内訳	建物敷地 3,058.96 m <sup>2</sup> ※駐車場 普通車 116 台、バス 4 台、身障者用 2 台
既存施設の概要	道の駅本館	構造：鉄筋コンクリート造 階数：地上 3 階 建物面積：1,216.96 m <sup>2</sup>
	道の駅実習館	構造：鉄骨造 階数：地上 2 階 建物面積：903.49 m <sup>2</sup>
	神鍋温泉ゆとろぎ	構造：鉄筋コンクリート造 階数：平屋建 建物面積：938.51 m <sup>2</sup>

### 2 コンセプト設定とコンセプトを実現するテーマ及び基本方針

#### 【コンセプト】

～すべてにやさしい行動への一步をここ神鍋高原から～

出逢いと発見、癒しあふれる山小屋「道の駅『神鍋高原』」

#### 【コンセプトを実現する基本方針の方向性】

- 1 魅力ある地域資源を活用した独自性、優位性のある施設の再構築
- 2 神鍋高原の魅力を情報発信する拠点（プラットフォーム）
- 3 地域と連携し地域全体の産業の底上げ（特に観光業の底上げ）
- 4 アクセスの充実、二次交通の利便性向上
- 5 気候変動対策や SDGs 等の取組の情報発信拠点、地域の課題解決に向けた機能

### 3 既存機能・施設も含めた導入機能及び施設テーマ

#### (1) 地域振興機能（物販施設・飲食施設・加工施設・地域連携）

・地元の農産物や特産品、神鍋高原の景観等の地域資源を活用し、地域の活力を創る場を整備することで神鍋高原ブランドを醸成する。

- ① 消費者と生産者をつなぎ、神鍋高原（豊岡市）の魅力を伝える物販施設（直売所）
- ② 神鍋高原の景観を楽しみながら地域の産品を活用した料理を提供する飲食施設
- ③ 地元の農産物や特産品に新たな魅力・付加価値を持たせた商品を開発する加工施設
- ④ 起業チャレンジを応援する等のイベント出店等ができるにぎわいの場 ほか

#### (2) 情報発信機能

・神鍋高原のゲートウェイとして、道路や観光、地域情報等の各種情報発信の場を再構築する。

- ① 道路情報の提供
- ② 神鍋高原のゲートウェイとして周辺観光も含めた観光情報を提供（インバウンド対応含む）
- ③ 地域住民に向けた地域情報を発信
- ④ 神鍋高原における気候変動対策の情報発信拠点

#### (3) 交流拠点（温浴施設）・休憩拠点

・神鍋の豊かな自然環境を眺め、多くの人が癒される憩いの場、便利な休憩の場を整備する。

- ① 地域住民や来訪者の憩いと交流の場としての温浴施設、地域住民同士が憩い交流する社交場
- ② 24 時間利用可能な快適なトイレ
- ③ 神鍋高原の景観を眺められる山小屋のような癒される休憩室、様々なニーズに対応できる休憩スペース

#### (4) 地域課題対策の拠点

・神鍋高原の農業や観光、高齢者福祉等の地域課題対策の活動の拠点機能を担う。

- ① 泊食分離の対応（民宿の食事提供負担を軽減するため、道の駅が食事を提供）
- ② 神鍋高原の来訪者（地域住民の移動手段含む）の二次交通の拠点
- ③ 市の脱炭素化の取組に配慮した再生可能エネルギーや省エネ化を推進
- ④ 地域の高齢者向けの配食サービス等を提供

## 4 最適化整備計画

### 1 ゾーニング・動線計画の基本的な考え方

- ◆来訪が目的化する道の駅
- ◆来店客とスタッフがコミュニケーションをとりやすい空間づくり
- ◆メインエントランスを整備
- ◆デザインコンセプトを統一し、イメージやゾーニング・動線を整理

### 2 整備方針

#### ■地域振興機能

##### <物販>

- ◆照明も含めた商品ディスプレイの変更
- ◆売れ筋商品（目的買い）の開発
- ◆営業時間の延長調整（周辺事業者との連携）

##### <飲食>

- ◆宿泊者対応としてメニューや雰囲気グレードアップ
- ◆飲食の個別営業に対応するため、物販との仕切り整備
- ◆営業時間の延長調整（宿泊者対応）

##### <加工施設（新設）>

- ◆特産品をプレミアム化する加工商品の開発

##### <にぎわいの場>

- ◆テラス席（ペット同伴可）の整備

#### ■情報発信機能

- ◆対面によるコミュニケーションを重視し、館内、神鍋エリア、但馬エリア等の3段階の情報発信等に対応するスタッフを配置

#### ■交流拠点（温浴施設）・休憩拠点

##### <トイレ>

- ◆パウダールームやキッズトイレ等、おしゃれできれいなトイレに改装

##### <ゆとろぎ>

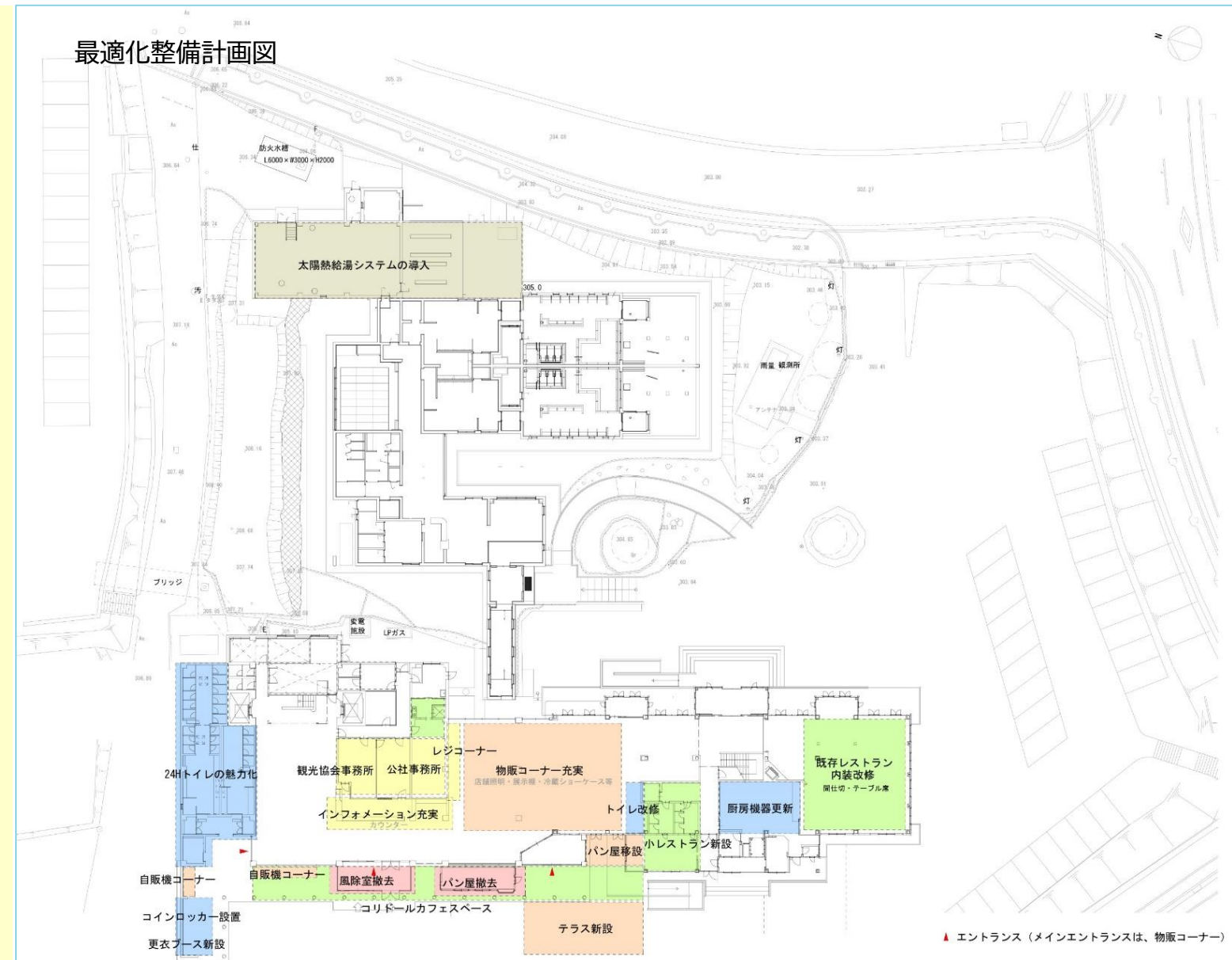
- ◆営業時間の延長調整（宿泊者対応）
- ◆アルコール飲料を含めた飲食の提供（飲食との連携）
- ◆創エネ・省エネシステムの導入

##### <休憩スペース>

- ◆イベントコーナーをマルシェ等が定期的開催できるよう必要な設備等整備

#### ■地域課題対策

- ◆泊食分離の連携・協力
- ◆地域内の二次交通整備



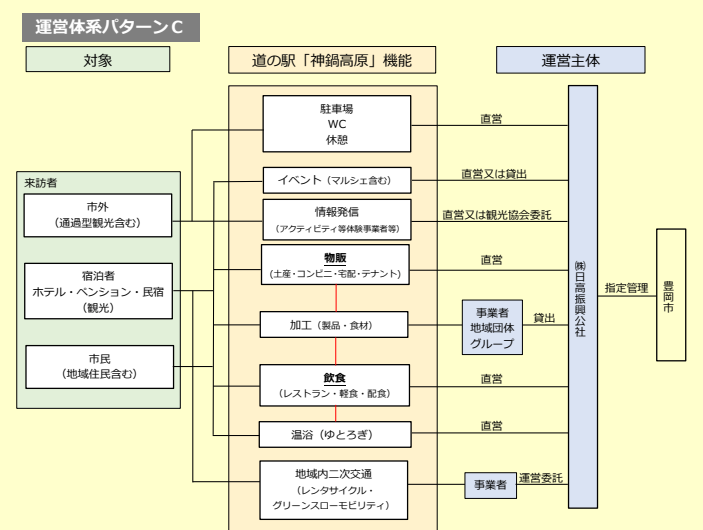
## 5 事業計画

### 1 運営手法

運営手法の考え方として、現段階において、「運営体系パターンC（運営主体で㈱日高振興公社の直営）」を想定して検討するが、今後の調整により変更となる可能性がある。

### 2 概算改修整備費

施設の長寿命化と機能強化改修を想定した場合の概算改修整備費は、約2.96億円となる。  
 なお、概算改修整備費については、現段階における想定であり、今後の検討及び調整により変更となる場合がある。



### (3) 改修整備事業のスケジュール

内容	実施年度				リニューアルオープン
	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
道の駅「神鍋高原」最適化改修整備事業					
最適化改修整備計画策定業務	[進捗バー]				リニューアルオープン
実施設計業務			[進捗バー]		
改修整備工事			[進捗バー]		
指定管理					
㈱日高振興公社	[進捗バー]				